

OPEN EAR WIRELESS EARPHONE

オープンイヤワイヤレスイヤホン

取扱説明書

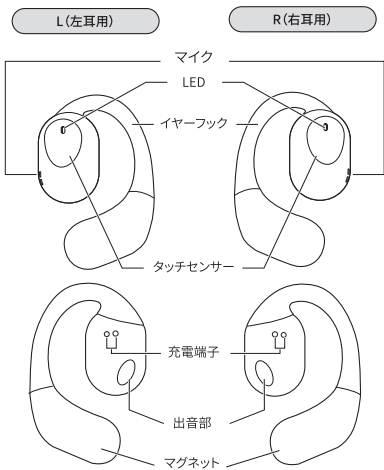
この度は本製品をご購入いただきありがとうございます。
使用前に、本取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくご使用ください。
読み終わった後は、大切に保管してください。

内容物

- ① オープンイヤワイヤレスイヤホン本体 (L/R)各1個
- ② 充電ケース1台 ③ 充電用USBケーブル1本
- ④ 取扱説明書兼保証書1部

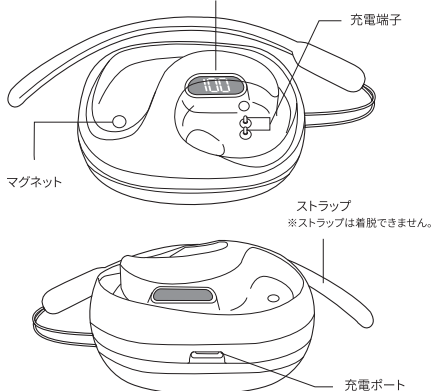
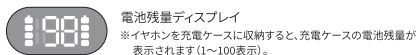
各部名称と機能

イヤホン



充電ケース

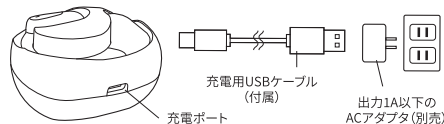
- 充電ケースが満充電の場合、イヤホンを最大約2回分充電することができます。
※使用状況により異なります。



充電する

- はじめて使用する際は、本製品を充電してください。
- 充電前に本体に異物・液体などが付着していないかご確認ください。

充電ケース充電方法



1. 充電用USBケーブルを接続し、充電する

付属の充電用USBケーブルを充電ポートとACアダプタ(別売)に接続します。
電池残量0%の状態から約1時間30分で満充電になります。

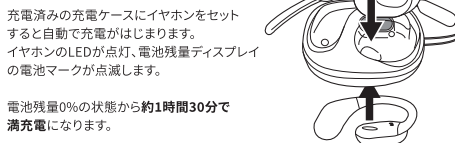
2. 充電完了後、充電用ケーブルを取り外す

ディスプレイの数値が100になり充電が完了、または所定の充電時間になったら本製品とACアダプタから充電用USBケーブルを取り外してください。

! ※必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。
※コネクタの向きに注意し、しっかり接続してください。
※1Aを超えるものや、5V以上の電圧が併用している急速アダプタなどは使用しないでください。
※パソコンのUSB差込口に接続しないでください。必ずACアダプタをご利用ください。
※所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火するおそれがあります。過度な充電はバッテリー劣化や故障するおそれがあります。

イヤホン充電方法

- 充電残量が少なくなると、イヤホンから電子音が鳴ります。イヤホンを充電してください。



! ※イヤホンを充電する場合は、イヤホンと充電ケースの充電端子同士が接触するようしっかりと入れ、イヤホンのLEDが点灯しているかご確認ください。点灯しない場合は、イヤホンが浮いているなど接触不良が起きている可能性があります。
※イヤホンを片方ずつ収納すると充電されない場合があります。その場合、同時に収納し直すと充電が始まります。

電源ON/OFF

本体のタッチセンサーを約3秒以上長押しすることで自動でONになります。再度タッチセンサーを3秒以上の長押しすることで電源OFFになります。

※ペアリングが完了しない状態が3分間続くと自動で電源OFFになります。電源を入れ直してください。

| 動作・状態 | 操作方法 | LED挙動 |
|-------|-----------------------|--------------------|
| 電源ON | イヤホンのタッチセンサーを約3秒以上長押し | 点滅 (ペアリングが完了すると消灯) |
| 電源OFF | イヤホンのタッチセンサーを約3秒以上長押し | 赤く3回点滅し消灯 |

※充電ケースの電池残量がない場合は、イヤホンを出し入れしても電源のON/OFFはできません。

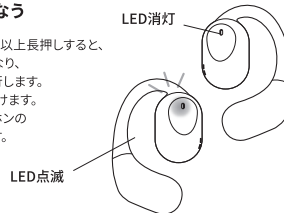
ペアリング(接続)する

- はじめて使用する際は、必ずペアリングをおこなってください。
- Bluetooth®機器によりペアリング方法が異なります。手順は一例です。接続機器側の取扱説明書を併せてご確認ください。
- 本製品は複数のデバイスを同時にペアリングできません。ペアリング済みのデバイス以外と接続する場合は、すでにペアリングしているデバイスとの接続を一度解除して使用してください。
- ペアリング時は本製品と接続したい機器を1m以内に置き、障害になるものがないことを確認してからおこなってください。

デバイス名 open music

1. ペアリングをおこなう

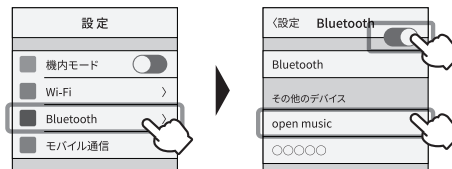
- タッチセンサーを約3秒以上長押しすると、電源が自動的にONになり、ペアリングモードに移行します。
- 片方のLEDが点滅を続けます。LEDが消灯するとイヤホンのペアリングが完了します。



2. 接続したい機器に登録する

- 接続したい機器のBluetooth機能をONにし、デバイス名「open music」を選択します。
- 機器側でデバイス名が検索されるまで時間がかかることがあります。
- 機器側でPINコードの入力を求められた場合、「0000」「1234」などを入力してください。

[iPhoneの場合(例)] [設定] → [Bluetooth]



3. ペアリング完了

- イヤホンから電子音が鳴るとペアリングが完了します。
- このときイヤホンのLEDは消灯しています。

4. 音楽再生前に音量を最小にする

- 接続機器側の音量を最小にし、少しずつ音量を調整してください。
- 再生環境や機種によってはペアリング後、自動で音量が変化することがあります。

- 2回目以降の使用では、イヤホンの電源をONにすると最後に接続されたデバイスと約5~10秒で自動ペアリングされます。
- 接続が切断されている場合は、再度ペアリングをおこなってください。

! ※ペアリング接続範囲は約10mですが、本製品とペアリング機器との間に障害物がある場合などは接続可能範囲が変動します。
※自動接続されない場合は、機器のBluetooth設定がONになっているかご確認ください。
※機種・アプリケーションによってはイヤホンをONにしても自動でペアリングされないことがあります。接続操作については接続機器側の取扱説明書をご確認ください。

イヤホンを片耳のみ使用する

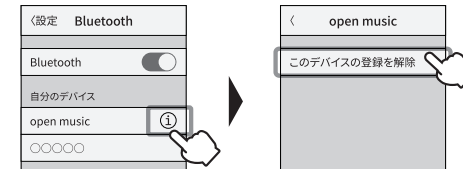
- はじめにペアリングをおこなってください。
- 充電ケースから片方のイヤホンを取り出す、もしくは片側イヤホンのタッチセンサーを長押しし電源ONにすると、イヤホンを単独で使用できます。
- 両耳で使用している途中で片側のイヤホンをケースに収納した場合でも、片耳のみで単独使用できます。

! ※イヤホンを片耳のみで使用する場合は、タッチセンサーの操作が異なります。操作一覧をご参照ください。
※ケース内でもう片方のイヤホン充電端子とケースの充電端子が接触不良を起こしている、もう片方のイヤホンがケース内で電源ONになる場合があります。ご確認ください。

ペアリングを解除する

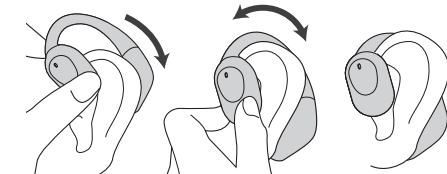
接続機器側の設定より「open music」を選び、「このデバイスの登録を解除」を選択してください。解除が完了し、次回以降本製品の電源をONにしても自動でペアリングされなくなります。

[iPhoneの場合(例)]



イヤホンの装着方法

1. 充電ケースからイヤホンを取り出し、左右を確認してください。
2. イヤーフックを耳に掛け、回転させて動かし耳に高音部がフィットする位置へ調整してください。
※しっかり装着されているか確認してから、ご使用ください。耳から外れると脱落や紛失のおそれがあります。



音楽再生・電話操作一覧

■ 音楽再生操作

| 動作・状態 | 操作方法 |
|---------|-------------------------|
| 音楽再生/停止 | L/Rどちらかのタッチセンサーを約1秒間長押し |
| 曲送り | L側タッチセンサーを【3回】タッチ |
| 曲戻し | R側タッチセンサーを【3回】タッチ |
| 音量+ | L側タッチセンサーを【2回】タッチ |
| 音量- | R側タッチセンサーを【2回】タッチ |

■ 通話操作

| 動作・状態 | 操作方法 |
|-------|-------------------------|
| 受電する | L/Rどちらかのタッチセンサーを【1回】タッチ |
| 電話を切る | L/Rどちらかのタッチセンサーを【1回】タッチ |
| 受電拒否 | L/Rどちらかのタッチセンサーを約1秒間長押し |


■ 片耳のみ使用する場合


| 動作・状態 | 操作方法 |
|-------|------------------|
| 再生/停止 | タッチセンサーを約1秒間長押し |
| 曲送り | タッチセンサーを【3回】タッチ |
| 曲戻し | ※接続機器側で操作してください。 |
| 音量+ | タッチセンサーを【2回】タッチ |
| 音量- | ※接続機器側で操作してください。 |
| 受電する | タッチセンサーを【1回】タッチ |
| 電話を切る | タッチセンサーを【1回】タッチ |
| 受電拒否 | タッチセンサーを約1秒間長押し |


※通話時、相手に声が届きにくい場合は、マイク周辺が髪や服飾などで覆われていないかご確認ください。
※音楽再生環境(アプリケーションなど)や対応機種の仕様により、操作が異なる場合があります。使用されるアプリケーションのサポートについては保証外になりますのでご了承ください。
※通話操作は接続機器が通話機能のある機種のみで使用できます。
※接続機器によってはタッチセンサーで操作できない場合があります。

安全上のご注意


| | |
|--|---|
|  行為を禁止する内容 |  行為を指示する内容 |
|--|---|


 **警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容


 車・オートバイ・自転車などの運転操作中には絶対に使用しない
交通事故の原因となります。


 運転時以外でも周囲の環境音が聞こえにくくなるような危険な状況で使用しない
思わぬ事故につながるおそれがあります。歩行中の使用でも周囲の安全に十分注意し、ご使用ください。


 分解・改造・修理しない
感電・故障のおそれがあります。


 火に投入したり、加熱しない
火災・火傷を負うおそれがあります。


 水につけたり、濡れた手で触らない
完全防水仕様ではありません。発火・感電のおそれがあります。


 次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止する
・異臭・異音・変形・煙が出る
・正常に動作しない
・本体やケーブル、コネクタに変形・損傷がある など
発火・感電のおそれがあります。

 次のような場所で使用・保管・放置しない
・水気のある場所
・湿気やカビが多い場所
・火気の近くや直射日光のあたる場所、炎天下の車内など高温になる場所
発熱・感電のおそれがあります。

 布団など熱のこもりやすい環境、繊維などがコネクタ内部に入る可能性がある環境で充電・保管しない
発火・発熱のおそれがあります。


 雷が鳴ったらただちに使用をやめる
感電するおそれがあります。

 過度な汗をかき運動時は使用しない
汗がイヤホンの充電端子に付着した状態での使用・充電は、発火・感電するおそれがあります。


 乳幼児の手の届く場所で使用・保管・放置しない
窒息・誤飲など思わぬ事故につながるおそれがあります。


 充電ケーブルは確実に挿しこむ
不完全な挿しこみは、発火・感電のおそれがあります。


 付属の充電ケーブル以外では充電しない
火災・感電・故障するおそれがあります。

 充電完了、または所定の充電時間になったらUSBケーブルを外す
所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火するおそれがあります。過度な充電はバッテリー劣化や故障するおそれがあります。


 **注意** 軽傷や物的損害を負うおそれがある内容


 病院内、医療機器の近くで使用しない
本製品電波がペースメーカーや医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。ペースメーカーを使用している場合、本製品の使用にあたり医師とご相談ください。


 航空機内で使用する場合、航空会社の指示に従う
通信システムを妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

 無線機器の取り扱いについて指示されている区域などは指示に従う
無線機器を妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。


 使用前に音量を最小にする
突然大きな音がすると聴力が損なわれるおそれがあります。少しずつ音量をあげてご使用ください。


 耳を刺激するような大音量で長時間使用しない
聴力が大きく損なわれるおそれがあります


 投げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりしない
故障・破損のおそれがあります。


 充電ケースからイヤホンを取り出す際はタッチセンサー部分を持ち上げゆっくと外す
イヤーフック部分を持って無理に外そうとすると破損のおそれがあります。

 イヤーフック部分に力や重さを加えたまま保管・放置しない
変形のおそれがあります。使用しない時や充電の際は充電ケースに入れて保管してください。

 タッチセンサーや充電端子部分を指などで強く押さえつけない
故障・破損のおそれがあります。

 充電ケーブルを外すときはコネクタ部分を手で持ち、まっすぐ引き抜く
ケーブル部分を持って引き抜くと断線・故障のおそれがあります。

 海外で使用しない
本製品は日本国内専用です。国によっては電波使用制限法があり、海外で本製品を使用した場合罰せられるおそれがあります。

 -10℃～45℃の使用温度範囲内で使用・保管する
操作・充電ができなくなるなど、正常に機能しないおそれがあります。

お手入れについてのご注意

●お手入れは充電ケーブルを外した状態で、乾いた布や綿棒でおこなってください。
●ベンジン・シンナー・アルコールなど有機溶剤の含まれるものを使用しないでください。
●液体(水・汗など)や異物(ホコリなど)が付着した場合は、必ず拭き取ってください。


使用上のご注意

●本製品使用中に体調が悪くなったり、耳に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止してください。
●本品装着中、違和感や痛みを感じた場合は長時間装着せず、使用を中止してください。
●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
●機種やアプリケーションによってはBluetoothの切断が起きた際、音楽再生の自動停止がおこなわれず、接続機器からそのまま音楽が再生される場合があります。ご注意ください。
●Bluetooth伝送の特性上、音遅延が生じる場合があります。再生映像や使用するアプリケーション、データの大きさによっては音声が多少遅れて聞こえる場合があります。
●精密機器のため、衝撃や振動が加わる場所、強い磁気が発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。
●本製品にはマグネットが内蔵されています。磁気カードなど磁気の影響を受けるものを近づけないでください。データ破損のおそれがあります。
●思わぬ事故が発生しないよう、目の届く範囲で充電してください。
●本製品を長時間使用しない場合、自然放電のため月に1回の目安で充電をおこなってください。放置しすぎると電池の持続時間が短くなるおそれがあります。
●耳を完全に塞がない形状のため、周囲の環境音によっては音が聞き取りづらく感じることがあります。

Bluetooth[®] 電波についてのご注意

●本製品は2.4GHz帯の電波を使用しています。Wi-Fi電波は2.4GHz帯と5GHz帯の2種類を使用しており、帯域が重複します。そのため公共の無線LAN環境では電波がお互いに干渉し、通信速度の低下や通信寸断が起きることがありますが、製品不良ではありません。
●本製品と接続機器との間に障害物があったり距離が離れすぎている場合、接続が不安定になることがあります。

内蔵電池についてのご注意


●本製品はリチウムイオンポリマー電池を使用しています。
●液漏れした場合は直接触れたり、口に入れしないでください。万が一、触れたり目に入った場合はただちに流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
●電池は消耗品です。また、電池は交換できません。充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命です。
●通常の家庭ごみでの廃棄はできません。ご不要になった本製品は廃棄せずにお住まいの地方自治体の指定に従ってください。

〒653-0835 兵庫県神戸市長田区細田町4-1-20
コーリュウ株式会社 リチウムイオン電池リサイクル係 宛

※本来の用途以外のご使用はおやめください。本来の用途以外のご使用が原因の損害について弊社は一切の責任を負いかねます。
※本製品を使用したことにより起きた動作障害やデータ消失・機器の故障について、弊社は一切の責任を負いかねます。各種データは使用前にバックアップをとることをおすすめします。
※本製品の破損について、弊社の故意または重大な過失がある場合を除き損害補償の責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
※商品の仕様および外観などは商品改良のため予告なく変更させていただきますことがございますのであらかじめご了承ください。
※記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標になります。
※Bluetooth[®]ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Incが所有権を有します。使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
※イラストはイメージです。

故障かな?と思ったら

●電源が入らない
○本製品を充電してください。

●イヤホンの充電ができいない
○イヤホンと充電ケースの端子同士が接触するようしっかりと入れ、イヤホンのLEDが点灯しているかご確認ください。残量ディスプレイが点灯しない場合は、イヤホンが浮いているなど接触不良が起きている、または充電ケーブルの接続が切れている可能性があります。
○充電ケースの電池をご確認ください。
○イヤホンと充電ケーブルの接続が十分かご確認ください。
○イヤホンと充電ケーブルの充電端子に汚れなどが付着していないかご確認ください。
○イヤホンが極端に高温・低温な環境下に置かれていた場合、室温にしばらく置いてからもう一度充電をおこなってください。

●充電しても使用時間が極端に短い
○内蔵電池の寿命です。内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。

●ペアリングできない
○接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
○接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試してください。
○接続機器側の充電残量をご確認ください。充電残量が少なるとペアリングできない場合がございます。
○接続機器を本製品の1m以内に置いて再度ペアリングをおこなってください。
○ペアリングサーチ状態で約3分無操作放置すると、スリーブモードになり、イヤホンの電源が自動OFFになる場合があります。再度電源をONにしてお試してください。

●ペアリング時に接続機器側にデバイス名が出てこない
○接続機器を再起動し、再度ペアリング操作をおこなってください。
○他に接続していた履歴がある場合、その機器と自動ペアリングが優先されている可能性があります。その接続機器のBluetooth機能を一度OFFにしてから、再度接続したい機器とペアリングをおこなってください。

●2回目以降使用時に自動的にペアリングされない
○接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
○接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試してください。
○他の楽曲や音楽再生アプリを使用し、挙動をご確認ください。
○他の機器と接続し、挙動をご確認ください。
○他の機器と接続されている可能性があります。他の機器のBluetooth機能をOFFにし、接続したい機器と再度ペアリング操作をおこなってください。
○接続機種によっては自動ペアリングができない機種もございます。あらかじめご了承ください。

●音が出ない、小さい
○接続機器とペアリングできているかご確認ください。
○本製品と接続機器側の両方を音量操作し、お試しください。
○接続機器との間に障害物があったり距離が離れすぎている場合、接続が不安定になることがあります。

●片側のイヤホンから音が出ない
○充電が切れていないかご確認ください。
○イヤホン本体の電源を入れ直してください。

●音が途切れる、ノイズ(雑音)がする
○充電が切れていないかご確認ください。
○イヤホン本体の電源を入れ直してください。

●音が途切れる、ノイズ(雑音)がする
○イヤホン出力部にゴミなどが詰まっていないかご確認ください。
○接続機器との間に障害物があったり距離が離れすぎている場合、接続が不安定になることがあります。
○周囲に電子レンジやコードレス電話機など、無線通信を阻害する電磁波があったり公共で利用できる無線LAN環境で使用している場合、接続が不安定になることがあります。

●ペアリング中、着信があっても本製品が応答しない
○ペアリングが解除されていないかご確認ください。
○接続機器側がサイレントモードや集中モードなど、着信を通知しない設定になっていないかご確認ください。
○一部の機種では、Bluetooth使用に際して切替操作が必要な場合があります。詳細は機種側の取扱説明書をご確認ください。

製品仕様

| | |
|----------|--------------------------------|
| 通信方式 | Bluetooth [®] Ver.5.3 |
| 最大通信距離 | 約10m ^(※) |
| 対応プロファイル | A2DP/AVRCP/HFP/HSP |
| 対応コーデック | SBC/AAC |
| ドライバユニット | 16mm |
| 出力音圧レベル | 110±5dB |
| インピーダンス | 32Ω |
| 変調方式 | GFSK、π/4DQPSK |
| 再生周波数帯域 | 20Hz-20kHz |
| バッテリー | リチウムイオンポリマーバッテリー |
| バッテリー容量 | 40mAh |
| 連続再生時間 | 約6時間 ^(※) |
| 充電時間 | 約1.5時間 ^(※) |
| 防水性能 | IPX4 ^(※) |
| サイズ(片耳) | 約縦(H)5.6×横幅(W)3.8×厚み(D)1.3cm |
| 重量(片耳) | 約10g |
| 材質 | ABS樹脂 |

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 充電ケース部仕様 | |
| バッテリー | リチウムイオンポリマーバッテリー |
| バッテリー容量 | 300mAh |
| 充電時間 | 約1.5時間 ^(※) |
| ストラップ長 | 約長さ(L)14.5cm |
| イヤホン充電回数 | 約2回 ^(※) |
| サイズ | 約縦(H)6.6×横幅(W)4.6×厚み(D)4cm |
| 重量 | 約45g |
| 材質 | 充電ケース...ABS樹脂、ポリカーボネート ストラップ...シリコーン |

(※1)連続再生時間は使用環境、音源や音量などにより変動します。
(※2)イヤホンは国際規格(IEC規格60259)で定められたIPX4(水の飛沫に対して保護できる)生活防滴仕様です。完全防水ではありません。また、充電ケース・充電用USBケーブルは防水仕様ではありません。
(※)接続距離、充電時間は目安です。使用状況により異なります。